



平成24年1月23日
国土交通省
富士砂防事務所

富士山噴火を想定した図上訓練の実施について

- 1 概要：
 - ・富士砂防事務所では環富士山火山防災連絡会と合同で、富士山噴火時に対処するための図上訓練
 - ・火山噴火リアルタイムハザードマップの説明
 - ・災害対策車の展示
 - ・パネル展示（富士山火山噴火、危機管理、災害対応等）
- 2 日時：平成24年1月26日（木）10：00～16：30
- 3 場所：富士宮市富士山環境交流プラザ（別紙参照）
- 4 参加機関：富士砂防事務所、関係市町村（忍野村、裾野市、富士吉田市、富士河口湖町、西桂町、山中湖村、鳴沢村、三島市、富士宮市、富士市、御殿場市、長泉町、小山町）、静岡県、山梨県、甲府地方気象台
- 5 資料：別紙
- 6 解禁：指定なし
- 7 取材：訓練当日の撮影は制限しませんが、参加者への個別取材は演習の妨げになるのでご遠慮下さい。なおご質問やお問い合わせは、当日の場合11：30～13：00、16：30～17：00に下記の担当者に対応いたします。
- 8 配付先：静岡県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、富士宮市記者クラブ、富士市記者クラブ、富士吉田市記者クラブ
- 9 問合せ先：国土交通省 中部地方整備局 富士砂防事務所
副所長（技術）小林 もしくは 調査・品質確保課長 鈴木
TEL：0544-27-5387

平成 24 年 1 月 23 日

各位

国土交通省 中部地方整備局
富士砂防事務所長 吉柳岳志

平成 23 年度 富士山火山防災対策演習に関するご案内

富士砂防事務所では富士山噴火に係る防災演習として、今年度も下記のとおり演習（図上訓練）を実施します。

富士山噴火時には住民の安全を第一に円滑な避難行動が求められますが、このような大規模災害に対しては市町村の避難計画のみならず、国、県、市町村ほか、各関係機関の連携した対応が必要となります。本訓練はこのような富士山噴火時の防災対策の備えを万全とするため、その課題を検討するものです。

記

1. 日 時 平成 24 年 1 月 26 日（木）
午前 10 時 00 分 開会・災害対策車両の紹介等
午後 13 時 00 分 訓練開始
午後 16 時 30 分 訓練終了
2. 実施場所 富士宮市富士山環境交流プラザ

以上

平成23年度 富士山火山防災対策演習 実施概要（案）

1. 演習概要

- 訓練日時：1月26日 10時～16時30分（予定）
- 訓練場所：富士宮市富士山環境交流プラザ

2. 目的

噴火の直前から災害発生まで限られた時間の中で、各機関が対応すべきことを確認し、関係機関同士の円滑な連携手段を検討する。これを受けて各機関の対応上の課題を確認し、今後の防災対策の改善点などを確認することを目的とする。

<演習内容>

- 富士山噴火時の直前～発生後の時系列での状況変化の確認
（想定される噴火シナリオから2ケースをモデルとして設定）
- 上記の状況にあわせた各機関の対応事項の確認と討議
- 噴火前後に想定される情報のやりとり及び関係機関同士の情報伝達・共有事項

3. 演習方式

DIG方式の討論型の図上演習を実施する。

※ DIG（Disaster Imagination Game）とは

- ・ ワークショップ形式の討論型図上訓練
- ・ 災害状況を時系列に従い、複数の場面を想定し、それぞれの場面で参加者がその場面で想定される状況や得られる情報から、取るべき対応などをイメージする
- ・ ハザードマップや場面状況の図など、起こり得る被害等の情報を参加者自身がイメージできるように、地図等を使って表示することで状況等を共有する
- ・ さらに、地図上の状況に対して参加者の各機関が取るべき対応を議論することで、対応事項の確認と課題について確認する。



D I G実施例（富士砂防事務所での訓練準備の際の例H22.10.12）

4. 演習参加者

機関名	部課名	摘要
国土交通省中部地方整備局		
国土交通省富士砂防事務所		
静岡県交通基盤部河川砂防局	砂防課	
	土木防災課	
東部危機管理局	危機管理課	
	地域支援課	
山梨県総務部	消防防災課	
山梨県県土整備部	砂防課	
甲府地方気象台	防災業務課	
忍野村	総務課	
裾野市	市民部環境防災課	
富士吉田市	安全対策課	
富士河口湖町	管理課	
西桂町	総務課	
山中湖村	総務課	
鳴沢村	総務課	
三島市	企画部危機管理課	
富士宮市	総務部防災生活課	
富士市	総務部防災危機管理課	
御殿場市	危機管理室	
長泉町	地域防災課	
小山町	住民福祉部 防災室	

5. スケジュール

午前中に国土交通省が保有する災害対策車両（照明車、衛星通信車）の紹介および事前説明を実施する。

午後から演習を開始する。開会后、演習の趣旨および DIG の進め方を説明するオリエンテーション（STEP1）を実施する。局面に関する状況説明をファシリテーターから行う（STEP2）。参加者は、局面の状況を確認した後、各局面での想定行動を考えて議論する（STEP3）。

2つの局面について議論を終えた後、最後に演習のまとめとして振り返りを行う。

- ・火山噴火情報が発令された局面
- ・噴火が始まり、降灰・溶岩流が発生した局面

時間	分	項目	内容
10:00～10:05	5	開会	挨拶
10:05～10:30	25	事前説明 オリエンテーション	・火山噴火対応に関する国土交通省の取組みの紹介 ・演習の進め方
10:30～11:00	30	技術紹介	・国交省が保有する災害対策車両の説明及びデモ ・3D溶岩流シミュレーションの説明およびデモ ・プレアナリシス版ハザード説明およびデモ
11:00～11:30	30	自由見学	上記デモ、パネルの自由見学
11:30～13:00	60	昼食	各自
13:00～13:10	10	演習開始 <u>STEP1</u> ・状況説明	火山性地震・微動～噴火開始 ・現在の状況を説明
13:10～14:10	60	<u>STEP2</u> ・状況確認、事象 <u>STEP3</u> ・協議	・災害の様相、状況の共有・確認 ・対応に関する協議
14:10～14:20	10	休憩	
14:20～14:30	10	<u>STEP1</u> ・状況説明	噴火開始～噴火活動継続 ・現在の状況を説明
14:30～15:50	80	<u>STEP2</u> ・状況確認、事象 <u>STEP3</u> ・協議	・災害の様相、状況の共有・確認 ・対応に関する協議
15:50～16:00	10	休憩	
16:00～16:30	30	・振り返り ・アンケート ・まとめ	・アンケート記入 ・ファシリテーターによる総評 ・各参加機関の振り返り ・富士砂防事務所長 挨拶
16:30	-	閉会	・アンケート回収

富士山環境交流プラザ周辺案内図



富士宮市富士山環境交流プラザ
 所在地: 富士宮市栗倉1618-9
 TEL・FAX: 0544-59-0050
 e-mail: wbs64660@mail.wbs.ne.jp